

▼研修に参加した目的

高校生の時から K-POP に関心があり最初は音楽だけにしか関心がありませんでした。韓国語を勉強するようになり、しだいに韓国という国にも興味を持ち一度訪れてみたいと思っていました。また、韓国の文化や韓国と日本の違いを知ること、韓国人と交流すること、この3つが今回研修に参加した目的です。

▼日本語通翻訳学科授業参観

まずは、日本語通翻訳学科の皆さんの前で1人ずつ韓国語で自己紹介をしました。その時とても緊張していたのですが、日本語通翻訳学科の皆さんが微笑んで迎えてくださり緊張が溶けました。そして、グループごとに分かれて交流を行い K-POP や fashion について会話するなど日本語で積極的に笑顔で話しかけて頂き、すぐに親しくなることができました。

▼製菓実習 & 調理実習

製菓実習では、伝統調理学科の皆さんとタルトを作りました。初めに先生が皆の前でタルトの作り方を実際に見せ、それからグループに分かれて作りました。伝統調理学科の方は日本語が話せないの韓国語で簡単な会話に挑戦してみました。先生や伝統調理学科の皆さんが最後まで優しく丁寧に作り方を教えて頂き、とても良い経験になりました。



調理実習では、先生がカルボナーラトッポキ、宮廷トッポキ、コチュジャントッポキの3つの料理を作ってくださいました。コチュジャントッポキは食べたことがあったのですが、カルボナーラトッポキと宮廷トッポキは初めて食べました。全てとてもおいしくいただいたのですが、私は、一番カルボナーラトッポキがお気に入りでした！韓国人で嫌いな方がいないほどトッポキは人気があるとおっしゃっていました。

▼培花幼稚園見学



培花幼稚園は、培花女子大学の隣にあります。クラスごとにテーマがあり、環境について学習していてとても勉強熱心だと感じました。また昨年、北翔大学に培花女子大学の幼児学科で研修に来て友達になった方が培花幼稚園に就職しており、会うことが出来て嬉しかったです！子どもたちが楽しく外で走って運動していたり、最後に子どもたちが私たちに歌を歌ってくれてとても可愛かったです。

▼ホームステイ体験

培花女子大学から2時間ほどの水原（スウォン）という場所にある日本語通翻訳学科2年生の生徒さんのお家にホームステイさせて頂きました。家族構成は、その生徒さんと両親と10歳と19歳の弟



さんの5人家族です。そのホームステイ先の両親がタッカルビというお肉のお店を営業していて、初日の夕飯はそこで食べました。少しだけ辛くとても美味しかったです！お家に着いてからは、私が用意した



プレゼントを差し上げたらとても喜んでくれました。そして、家族皆で夜遅くまで日本の映画『東京少女』を鑑賞し楽しみました。2日目は、世界遺産にも登録されている水原華城（スウォンファソン）に行きました。ここでは、韓国の昔の文化をたくさん学ぶことができ、伝統的な楽器を使った演奏や、伝統舞踊の公演も見ることが出来ました。韓国ドラマ『チャングムの誓い』の撮影を行ったロケ地としても有名です。雨が降ってきた

ので近くにあったお洒落なカフェに行き、温かい飲み物を飲みながら色々なお話をしました。カフェを出てからは、初めて韓国のカラオケに行きました。中に入ると、まるでお城のような造りになっていて驚きました！私のために K-POP を歌ってくれたり本当に楽しい時間でした！夕飯は、念願のサムギョブサルを食べに連れて行ってくれ、やはり本場のサムギョブサルはとても美味しかったです。サムギョブサル以外にもキムチや野菜を使った料理などがたくさん出され、日本との違いを感じました。そしてこの日はお父さん、お母さんの結婚記念日だったのでケーキを買い、お家でパーティーをしました！19歳の弟さんが両親にサプライズでプレゼントを用意していて感動し、とても家族の仲が良く幸せな気持ちになりました。3日目は、まず最初に弘大（ホンデ）という街に行きました。ここは、芸術系大学の最高峰、弘益（ホンイッ）大学を中心としたエリアで街全体にアートな香りが漂い、お洒落なレストランやカフェが多く、フリーマーケットや即席路上ライブもよく見かける事ができます。昼食は、お肉とトッポキと野菜が入った料理を食べました。それからバスと地下鉄を乗り継いで、新鮮な空気と緑がたくさんの散歩路、美しい庭、子ども達のための遊び場があるソウルの森へ行ってきました。季節によって家族連れやカップルの方々のためのイベントがたくさん行われています！



そして、ソウルの森から橋を渡りソウル市の中央を横切る全長 514km の漢江（ハンガン）へ行き、綺麗な景色を眺めながら散歩しました。ここは、サイクリングロードがあり、サイクリングをしている方々がたくさんいらっしゃいました。



夜は、ソウルの中心部である鐘路区（チョンノグ）と中区（チュング）の間を西から東へと流れる人工河川、清溪川（チョンゲチョン）に行きました。毎年 11 月に行われる、大都会ソウルの中心に国内外から集まる約 30,000 基の大型灯籠が展示され、2週間以上にわたり多くの訪問客を楽しませるソウル灯祭りを見ることが出来ました。これは、毎年テーマが決められていて毎年違う楽しみ方を味わえるお祭りです。灯籠には毎日 17 時から灯が点され、深まるソウルの秋がロマンティックに演出されます。他にも韓国伝統の灯籠を作ってみたり、願いを書き留めた短冊を灯籠に貼りつけ清溪川に流したりと様々な楽しみ方があります。



▼まとめ

今回この培花女子大学研修に参加出来て本当に良かったと思える研修内容でした。日本と韓国の生活、文化の違いが1番学べたと思います。また、国に関係なくこのようにたくさんの方々と親しく過ごすことができ、人との関わり大切さを学びました。今回学んだことを今後の生活に生かしていきたいと思っています。引率の小坂先生、両親、北翔大学の皆様、培花女子大学の皆様ありがとうございました。